

# 東芝メモリ株式会社 四日市工場 環境方針

## － 理 念 －

東芝メモリ株式会社 四日市工場は、東芝グループの環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立って、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

## － 方 針 －

東芝メモリ株式会社 四日市工場は、株式会社東芝 ストレージ&デバイスソリューション社グループの環境方針に基づき、エレクトロニクス社会を支えるNAND型フラッシュメモリの開発、製造とそれにより発生する排出物、およびサービスなどの全ての事業プロセスにおいて、ライフサイクルの視点に立って最先端の環境施策を導入し、可能な限り環境に配慮することを目指します。

そして、持続可能な社会とすることを目指し、以下のことに全員で取り組みます。

### 1. 倫理観(コンプライアンス)と継続性(サステナビリティ)

- (1) 西に緑豊かな鈴鹿山脈、東に恵み豊かな伊勢湾に立地するハイテク工場と意識し、環境保全への取組みを工場経営の最重要課題の一つと位置付け、経済と調和させた環境活動を継続的に推進します。
- (2) 環境に関する法令・条例・協定、当工場が受入を決めた要求事項および自主基準などを順守します。
- (3) 環境活動レベル及び環境パフォーマンスの向上を図るため、定期的な監査と活動のレビューにより環境マネジメントシステムの継続的な改善を行います。

### 2. 実行(エクゼキューション)

全ての事業プロセスにおける環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷の低減、汚染の防止、省電力型製品などの開発に関する環境目的および目標を設定して、積極的な環境施策を展開します。

- (1) 高容量化、小型化、省資源化による製品開発、製品の環境事前評価、および原材料の適正管理と使用量削減を行い、NAND型フラッシュメモリの提供を通じ、社会の環境負荷低減に貢献します。
- (2) 製造設備および動力設備における省エネルギー推進、PFC除害装置の設置をはじめとした温室効果ガス排出削減施策の実施により、地球温暖化の防止に貢献します。
- (3) 循環型社会構築のために生産性の向上、3Rの取組みを積極的に進め、廃棄物の総排出量削減、水資源の受入れ量削減施策の実施などにより資源の有効活用を推進します。
- (4) 使用する化学物質の管理ならびに化学物質の削減に係る技術の開発と共に、取扱量及び排出量の削減施策の実施により環境リスクの低減を推進します。
- (5) 生物多様性の保全を行うために、事業活動が生物多様性に及ぼすかかわりを把握し、生物多様性に及ぼす影響の低減を図り、また、社会貢献活動を推進します。
- (6) 環境に関する情報の発信、構外活動への参画を進めることにより、地域・社会のみなさまとの相互理解を促進します。
- (7) 全従業員の環境意識向上を目的とした行事を全員で取り組みます。

この環境方針は、社内外に開示するとともに本組織で働くすべての人々に周知し、方針に沿った企業活動を推進します。

2017年4月1日 改正

東芝メモリ株式会社 四日市工場 工場長

松下智浩